

POINT - 1

汎用性の高い発泡層2.8mm厚の「衝撃吸収性」

発泡構造により転倒時の衝撃をやわらげます。

衝撃吸収性はG値(転倒衝突時の衝撃加速度)で表され、数値が小さいほど衝撃が小さく安全性に優れています。



■ 衝撃吸収性試験

JIS A 6519 「体育館用鋼製床下地構成材」 床の硬さ試験

床材/全厚(mm)	G 値 (m/s ²)
コンクリート	170(1,666)
ストロングEX (2.0)	145(1,421)
SKフロア (2.8)	114(1,117)

※上記の値は測定値であり保証値ではありません。品番により数値が異なります。

※G値の () 内の数値は2018年に改正されたJIS A 6519に基づき、硬さ(Gs)の単位を9.8m/s² に換算した値です。



POINT - 2

高い防汚性能を持つ「ワックスフリーコーティング」

「ワックスフリーコーティング」と「抗菌防汚層」によって、汚れがつきにくく落としやすくなっています。

■ 耐ヒールマーク性試験

JIS K 3920 「フローアポリッシュ試験方法」に準拠

※下記データは当社基準による評価です。

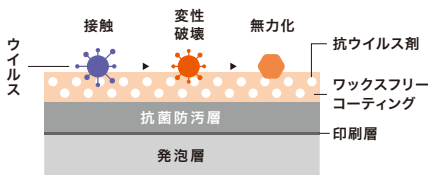


POINT - 3

抗ウイルス・消臭効果を発揮

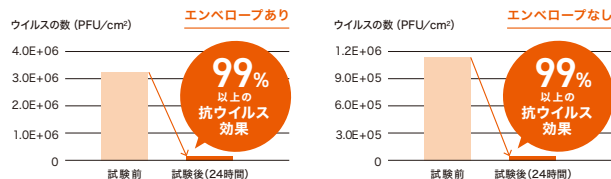
ワックスフリーコーティングに練りこんだ成分が、化学反応により効果を発揮します。

■ 床材断面図



■ 抗ウイルス性試験

試験方法: ISO 21702 試験項目: 抗ウイルス性試験
試験所: 一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター



※上記グラフの値は測定値であり、保証値ではありません。※ウイルス自体を分解・忌避する効果はありません。※床材表面に付着したウイルスに効果を発揮します。※空気中のウイルスの吸着を促進したり、減少させる効果はありません。※試験結果は特定のウイルスを対象としたものであり、すべてのウイルスへの効果を示すものではありません。※抗ウイルス床材は病気の治療や予防を目的としたものではありません。